

維持管理小委員会 活動報告

維持管理小委員会
小委員長 大塚正博

1. 小委員会の目的

現状では、地上構造物（特に道路橋）などにおいては、合理的な維持管理手段としてアセットマネジメントシステムが普及しつつあるが、地下構造物においても合理的な維持管理のために、各自治体及びインフラ企業においては、アセットマネジメントの観点からの様々な取り組みが模索されている。本委員会では、これまでの研究成果で明確にした維持管理システムにおける検討課題を踏まえ、地下構造物へのアセットマネジメント適用による維持管理システムのあり方について検討する。

2. 研究内容

2.1 テーマ

アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究

2.2 基本方針

現状のアセットマネジメントに関する事例調査を実施するとともに、ケーススタディ（山岳トンネルおよびシールドトンネル）を実施する。また、これまでの研究成果をまとめたライブラリーの出版を準備する。

2.3 研究体制

今年度も前年度同様、3つのWG {現状調査WG, ケーススタディ（山岳トンネル）WG, ケーススタディ（シールドトンネル）WG} および第1期～今期（維持管理小委員会）の研究成果をまとめたライブラリーの出版準備（平成26年9月出版予定）を行う編集WG出を中心に研究活動を展開する。なお、具体的な活動は以下の通りである。

- ・現状のアセットマネジメント適用に関するヒアリング（事業者を対象）
- ・アセットマネジメント実設計に関するケーススタディ（シールド、山岳トンネル）の実施
- ・地下空間ライブラリーの編集

2.4 研究スケジュール（平成23年度から3か年）

活動内容／年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1)活動方針の検討, 情報収集	←→		
2)研究課題の整理, 具体的分析研究		←→	←→
3)ライブラリー出版準備		←→	←→
4)最終成果とりまとめ			←→

3. 活動経過（平成 25 年 1 月～）

(1) 平成 24 年度第 5 回小委員会（平成 25 年 2 月 26 日実施）

話題提供：「トンネルの付帯設備の維持管理について」（木村委員・堀内委員・森山委員）

(2) 平成 25 年度第 1 回小委員会（平成 25 年 4 月 25 日実施）

研究成果中間報告会

* 社会インフラ維持管理・更新検討タスクフォースヒアリング（平成 25 年 4 月 19 日実施）

4. 委員名簿

委員職区分	氏名	勤務先名称
委員長	大塚正博	鹿島建設(株)
委員	岩波 基	長岡工業高等専門学校
委員	石田滋樹	中電技術コンサルタント(株)
委員	岡嶋正樹	パシフィックコンサルタンツ(株)
委員	岡本直樹	パシフィックコンサルタンツ(株)
委員	亀村勝美	(財)深田地質研究所
委員	岸田 潔	京都大学
委員	木原晃司	東京ガスパイプライン(株)
委員	木村定雄	金沢工業大学
委員	京谷孝史	東北大学
委員	串戸 均	(独)日本高速道路保有・債務返済機構
委員	小山倫史	京都大学
委員	三枝 勉	NTTインフラネット(株)
委員	笹尾春夫	(財)深田地質研究所
委員	佐藤元紀	応用地質(株)
委員	蔣 宇静	長崎大学
委員	関 繭果	(株)竹中土木
委員	高橋 晃	東京電力(株)
委員	長崎昭一郎	鉄建建設(株)
委員	藤岡崇晃	東京地下鉄(株)
委員	堀内浩三郎	(株)ロード・エンジニアリング
委員	堀地紀行	国土館大学
委員	宮沢一雄	東日本高速道路(株)
委員	森 康雄	(株)熊谷組
委員	森山 守	中日本高速道路(株)
委員	焼田真司	(公財)鉄道総合技術研究所
委員	坂巻和男	東京都
委員	山田浩幸	(株)鴻池組
幹事	池尻 健	(株)セントラル技研
幹事	中島 陽	東京電力(株)